

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-041429

(43)Date of publication of application : 08.02.2002

(51)Int.Cl.

G06F 13/00

H04L 12/18

H04L 12/54

H04L 12/58

H04N 7/14

(21)Application number : 2000-225915

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 26.07.2000

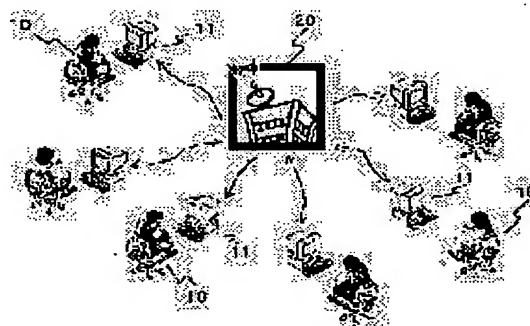
(72)Inventor : MIYAGAWA FUMINO

(54) METHOD FOR HOLDING CONFERENCE USING SHARED DATA OVER THE INTERNET, CONFERENCE SYSTEM, INFORMATION PROCESSOR, AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily prepare and store shared data or the like to be used for a conference, to write characters into the data or the like during the conference, and to solve nonconformities due to the difference in the components and versions of application softwares.

SOLUTION: An Internet portal site 20 provides video conference service and conference participants (users) 10 use communication terminals 11 and also use shared data through the portal site 20 to hold conference in real time. Data, downloaded from the portal site 20 to the display of the communication terminal 11 of each conference participant (user) 10, are displayed by various pieces of application softwares distributed from the portal site 20.



10 会議参加者 (ユーザ)  
11 通信端末  
20 インターネットポータルサイト

## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

26.07.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2002-41429

(P 2 0 0 2 - 4 1 4 2 9 A)

(43) 公開日 平成14年2月8日 (2002. 2. 8)

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード	(参考)
G06F 13/00	650	G06F 13/00	650	A 5C064
H04L 12/18		H04N 7/14		5K030
12/54		H04L 11/18		
12/58		11/20	101	B
H04N 7/14				

審査請求 有 請求項の数26 O L (全19頁)

(21) 出願番号 特願2000-225915 (P 2000-225915)

(22) 出願日 平成12年7月26日 (2000. 7. 26)

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 宮川 文乃

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 100097113

弁理士 堀 城之

F ターム (参考) 5C064 AA01 AA02 AC04 AC06 AC16

AD06 AD14

5K030 GA15 HA05 HB02 HC01 KA01

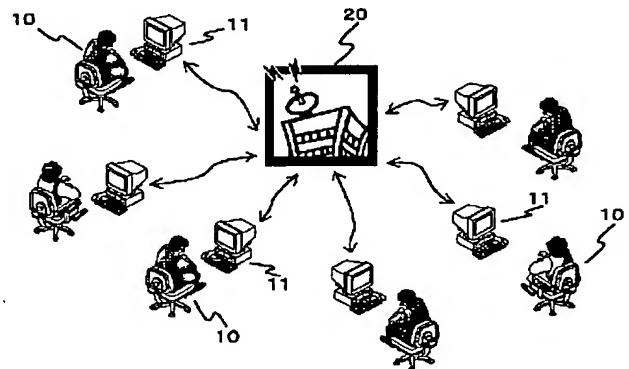
KA06 LD08

(54) 【発明の名称】 インターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法、会議システム、情報処理装置及び記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 会議に用いられる共有の資料等の用意や保管を容易に行うことができ、その場で資料等へ書込みを行うこともでき、さらにはアプリケーションソフトの違いやバージョンの違いによる不具合も解消することができるようにする。

【解決手段】 インターネットポータルサイト20によりTV電話会議のサービスを提供し、会議参加者（ユーザ）10が通信端末11を用いるとともに、インターネットポータルサイト20を通し、共有資料を用いてリアルタイムで会議を行うようにする。また、会議参加者（ユーザ）10のそれぞれの通信端末11のディスプレイに、インターネットポータルサイト20からダウンロードした資料がインターネットポータルサイト20から配信される各種アプリケーションソフトによって表示されるようにする。



10 会議参加者（ユーザ）  
11 通信端末  
20 インターネットポータルサイト

## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 インターネット上の会議支援ウェブサイト運営する情報提供装置により TV 電話会議のサービスを提供する第 1 の工程と、  
会議参加者（ユーザ）が通信端末を用いるとともに、前記情報提供装置を通し、共有資料を用いてリアルタイムで会議を行う第 2 の工程とを備えることを特徴とするインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項 2】 前記第 1 及び第 2 の工程には、  
前記会議参加者（ユーザ）が前記情報提供装置にアクセスする第 3 の工程と、  
前記情報提供装置が前記アクセスを受け、前記会議参加者（ユーザ）の通信端末に前記 TV 電話会議のサービスの内容を説明するホームページを提供する第 4 の工程とが含まれることを特徴とする請求項 1 に記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項 3】 前記第 4 の工程には、  
会員登録に関する項目を表示する第 5 の工程と、  
費用体系に関する項目を表示する第 6 の工程と、  
会議室予約に関する項目を表示する第 7 の工程と、  
資料アップロードに関する項目を表示する第 8 の工程と、  
アプリケーションダウンロードに関する項目を表示する第 9 の工程とが含まれることを特徴とする請求項 2 に記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項 4】 前記第 9 の工程には、  
TV 会議に関する項目が含まれる第 1 0 の工程と、  
TEL 会議に関する項目が含まれる第 1 1 の工程と、  
プレゼンテーションに関する項目が含まれる第 1 2 の工程と  
が含まれることを特徴とする請求項 3 に記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項 5】 前記第 1、第 2、第 4、第 5 の工程には、  
前記会議参加者（ユーザ）が会員登録の項目をクリックすると、ユーザ情報の入力を促す画面が表示される第 1 3 の工程と、  
前記情報提供装置が前記ユーザ情報をデータベースに登録する第 1 4 の工程と、  
前記情報提供装置が前記ユーザ情報を登録した全ての前記会議参加者（ユーザ）に対し、会員登録番号を発行する第 1 5 の工程と、  
前記会議参加者（ユーザ）が前記発行された会員登録番号と自己のパスワードとを用いて前記 TV 電話会議のサービスを受ける第 1 6 の工程とが含まれることを特徴とする請求項 1 ～ 3 の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項 6】 前記第 1、第 2、第 4、第 6 の工程に

は、  
前記会議参加者（ユーザ）が費用体系の項目をクリックすると、時間制コース、日コース、月コース、年コースに加え、前記会議参加者（ユーザ）の人数、使用したアプリケーションソフトの数を含めた各条件に応じて費用の体系付けが表示される第 1 7 の工程と、  
前記会議参加者（ユーザ）が前記各条件の何れかを選択すると、前記情報提供装置が前記選択した条件を受けける第 1 8 の工程とが含まれることを特徴とする請求項 1 ～ 3 の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項 7】 前記第 1、第 2、第 4、第 7 の工程には、  
前記会議参加者（ユーザ）が会議室予約の項目をクリックすると、前記会議参加者（ユーザ）の人数、会議開催日時を入力を促す画面が表示される第 1 9 の工程と、  
前記会議参加者（ユーザ）が前記会議参加者（ユーザ）の人数や会議開催日時を入力すると、前記情報提供装置が前記入力された情報をデータベースに登録する第 2 0 の工程とが含まれることを特徴とする請求項 1 ～ 3 の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項 8】 前記第 1、第 2、第 4、第 8 の工程には、  
前記会議参加者（ユーザ）が資料アップロードの項目をクリックすると、前記情報提供装置が利用手順を示す内容を配信する第 2 1 の工程と、  
前記会議参加者（ユーザ）が前記利用手順に従い、会議に使用する資料を前記情報提供装置にアップロードする第 2 2 の工程と、  
前記情報提供装置は、前記アップロードした会議に使用する資料をファイルサーバに保存する第 2 3 の工程とが含まれることを特徴とする請求項 1 ～ 3 の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項 9】 前記第 2 1 の工程には、前記利用手順に、資料アップロードの方法、アップロードした資料のダウンロードの方法、各種アプリケーションソフトのダウンロードの方法を含める第 2 4 の工程が含まれることを特徴とする請求項 8 に記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項 1 0】 前記第 1、第 2、第 4、第 9 の工程には、  
会議を実行するに際し、前記会議参加者（ユーザ）が予め発行されている前記会員登録番号と前記自己のパスワードとを用いて、前記情報提供装置にアクセスする第 2 5 の工程と、  
前記情報提供装置は、前記アクセスを受けると、前記ホームページを提供する第 2 6 の工程と、  
前記会議参加者（ユーザ）が前記ホームページのアプリ

ケーションダウンロードの項目に含まれるTV会議、TEL会議、プレゼンテーションのそれぞれをクリックする第27の工程と、  
前記情報提供装置は、前記会議参加者（ユーザ）の要求に応じてTV会議、TEL会議、プレゼンテーションのためのアプリケーションソフトを配信する第28の工程とが含まれることを特徴とする請求項1～3の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項11】 前記第28の工程には、前記情報提供装置が予めファイルサーバに保存している会議に使用する資料を前記会議参加者（ユーザ）に配信する第29の工程が含まれることを特徴とする請求項10に記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項12】 前記第1、第2、第28、第29の工程には、  
前記会議参加者（ユーザ）のそれぞれの通信端末のディスプレイに、前記情報提供装置からダウンロードした資料が前記情報提供装置から配信される各種アプリケーションソフトによって表示される第30の工程と、  
前記会議参加者（ユーザ）の発言内容を、前記情報提供装置を通して互いにTV電話によりやり取りする第31の工程とが含まれることを特徴とする請求項1、10、11の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項13】 前記第30の工程には、  
前記資料を複数に分割した画面で表示する第32の工程と、  
前記複数の画面に表示されるそれぞれの資料に対し、前記会議参加者（ユーザ）の何れもが直接指摘内容を書込む第33の工程と、  
前記情報提供装置が前記書込まれた指摘内容を前記会議参加者（ユーザ）の全てに通知する第34の工程とが含まれることを特徴とする請求項12に記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項14】 前記第30、第32の工程には、前記会議参加者（ユーザ）の何れかが前記画面を切替えると、前記情報提供装置が前記会議参加者（ユーザ）の全ての画面を同じ内容に切替える第35の工程が含まれることを特徴とする請求項12、13の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項15】 前記第1、第2、第32、第33、第34、第35の工程には、共有資料を用いての会議が終了すると、前記情報提供装置が編集内容を含む資料やコメントを含む内容をファイルサーバに会議後のマスターファイルとして保存する第36の工程が含まれることを特徴とする請求項1、13、14の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項16】 前記第1、第2、第36の工程には、共有資料を用いての会議が終了すると、前記情報提供装置が前記会議参加者（ユーザ）に対して会議費用の請求を通知する第37の工程が含まれることを特徴とする請求項1、15の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項17】 前記第30、第32、第35の工程には、  
前記情報提供装置が何れかの前記会議参加者（ユーザ）により、共有資料が編集されると、他の会議参加者（ユーザ）の通信端末のディスプレイに対し、表示内容の変更を促すメッセージを通知する第38の工程と、  
前記他の会議参加者（ユーザ）が前記表示内容の変更を了解すると、前記他の会議参加者（ユーザ）の通信端末のディスプレイの内容を前記編集された共有資料の内容に変更する第39の工程とが含まれることを特徴とする請求項12～14の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法。

【請求項18】 請求項1～17の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法を実行可能なプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項19】 会議の参加者の設定を含む会議情報及び設定された会議についての発言情報を入力する入力部と、前記発言情報をネットワークに送信する発言情報送信部及び前記会議情報を前記ネットワークに送信する会議情報送信部を有する情報処理部と、前記情報処理部を介して前記ネットワークから配信される前記発言情報を出力する出力部とを有する複数の通信端末と、  
前記会議情報を記憶するファイルサーバと、前記会議の参加者に対応する通信端末から送信された前記発言情報を他の参加者に対応する通信端末にリアルタイムで配信する発言情報配信部を備えるWebサーバとを備える情報提供装置とを有する会議システムにおいて、  
前記通信端末は、前記会議の参加者で共有する共有資料を前記ネットワークに送信する資料送信部と、前記共有資料の前記ネットワークからの配信を要求し前記共有資料を受信し前記出力部に表示させる資料受信部とをさらに有し、

前記ファイルサーバは、前記共有資料を記憶し、  
前記Webサーバは、前記会議の参加者に対応する通信端末からの要求に基づき前記ファイルサーバに記憶された前記共有資料を配信する資料配信部をさらに有することを特徴とする会議システム。

【請求項20】 前記通信端末は、配信された前記共有資料に対し指摘内容を書込んだ書込み資料を作成し前記ネットワークに送信する書込み資料作成部をさらに有し、  
前記Webサーバの資料配信部は、前記書込み資料を送信した通信端末の参加者以外の他の参加者に対応する通

信端末に前記書込み資料をリアルタイムで配信することを特徴とする請求項 19 に記載の会議システム。

【請求項 21】 前記 Web サーバの資料配信部は、前記書込み資料を受信すると前記書込み資料を送信した通信端末の参加者以外の他の参加者に対応する通信端末に対し、表示内容の変更を促すメッセージをリアルタイムで通知し、前記他の参加者に対応する通信端末が前記表示内容の変更を了解すると、前記書込み資料を配信し、前記他の参加者に対応する通信端末の資料受信部は、前記表示部に前記共有資料に代えて前記書込み資料を表示させることを特徴とする請求項 20 に記載の会議システム。

【請求項 22】 前記ネットワークに接続され前記会議についての費用を支払う金融機関をさらに有し、前記会議情報送信部は、前記金融機関の情報を前記情報提供装置に対して送信し、前記情報提供装置は、前記金融機関の情報に基づいて前記会議の参加者に対応する通信端末の数と、共有資料の表示のために使用したアプリケーションソフトの数とを含む費用条件に応じた費用を前記金融機関に対して請求する費用請求部をさらに有することを特徴とする請求項 19 に記載の会議システム。

【請求項 23】 会議の参加者の設定を含む会議情報を記憶するファイルサーバと、前記会議の参加者に対応する通信端末から送信された発言情報を他の参加者に対応する通信端末にリアルタイムで配信する発言情報配信部を備える Web サーバとを備える情報提供装置において、

前記ファイルサーバは、前記通信端末から前記ネットワークを介して受信した前記会議の参加者で共有する共有資料を記憶し、

前記 Web サーバは、前記会議の参加者に対応する通信端末からの要求に基づき前記ファイルサーバに記憶された前記共有資料を配信する資料配信部をさらに有することを特徴とする情報提供装置。

【請求項 24】 前記 Web サーバの資料配信部は、前記通信端末が配信された前記共有資料に対し指摘内容を書込んで作成し前記ネットワークに送信した書込み資料を受信すると、送信した通信端末の参加者以外の他の参加者に対応する通信端末に前記書込み資料をリアルタイムで配信することを特徴とする請求項 23 に記載の情報提供装置。

【請求項 25】 前記 Web サーバの資料配信部は、前記書込み資料を受信すると前記書込み資料を送信した通信端末の参加者以外の前記他の参加者に対応する通信端末に対し、表示内容の変更を促すメッセージをリアルタイムで通知し、前記他の参加者に対応する通信端末が前記表示内容の変更を了解すると、前記書込み資料を配信することを特徴とする請求項 24 に記載の情報提供装置。

【請求項 26】 前記情報提供装置は、前記ネットワークに接続され前記会議についての費用を支払う金融機関の情報に基づいて前記会議の参加者に対応する通信端末の数、共有資料の表示のために使用したアプリケーションソフトの数を含む費用条件に応じた費用を前記金融機関に対して請求する費用請求部をさらに有することを特徴とする請求項 23 に記載の情報提供装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

10 【発明の属する技術分野】本発明は、遠隔地にて共有資料を見たり、共有資料に書込みを行ったりするインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法、会議システム、情報処理装置及び記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】従来より、たとえば遠隔地にて会議を行う方式として、TV 電話システムがある。これは、TV 画面に表示される相手に向かって話すことができるいわゆる双方向通信を行うものである。

20 【0003】また、会議に用いられる資料等は、個々の TV 電話システムに備えられるビデオカメラ等により撮像することで、相手の TV 画面に表示される。資料の説明箇所を相手に指し示す場合、たとえば指し棒を用いて資料の説明箇所を指すと、その箇所が相手の TV 画面に表示される。また、音声は、TV 電話システムに備えられるマイクを通して取込まれ、相手の TV 電話システムのスピーカから聞えるようになっている。

【0004】

30 【発明が解決しようとする課題】ところで、上述した TV 電話システムによる会議を行う方法では、会議に用いられる資料等が個々に用意されたものとなる場合がある。そのため、会議終了後、お互いに使用した資料等を互いに保管しようとする場合、互いにその資料等を FAX 又は郵送等で送る必要があり、資料等の保管が煩わしいものとなっている。

【0005】また、会議を行う前に、前もってお互いが共通の資料を手元に用意しようとする場合も、上記同様に、互いにその資料等を FAX 又は郵送等で送る必要がある。

40 【0006】また、会議に用いられる資料等が個々に用意されたものとなる場合、相手の資料等が手元にないため、その場で相手の資料等に書込みを行うことも不可能となる。

【0007】また、会議中に、会議内容等をパソコン等で作成する場合、互いのアプリケーションソフトが違っていたり、同じアプリケーションソフトであってもバージョンが違っていたりすることがあり、会議終了後、その作成したファイル等を相手から受取っても開けなかったり、データの欠落等が発生したりするという不具合もある。

50 【0008】本発明は、このような状況に鑑みてなされ

たものであり、会議に用いられる共有の資料等の用意や保管を容易に行うことができ、その場で資料等に書込みを行うこともでき、さらにはアプリケーションソフトの違いやバージョンの違いによる不具合も解消することができるインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法、会議システム、情報処理装置及び記録媒体を提供することができるようにするものである。

#### 【0009】

【課題を解決するための手段】請求項1に記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法は、インターネット上のウェブサイトを運営する情報提供装置によりTV電話会議のサービスを提供する第1の工程と、会議参加者（ユーザ）が通信端末を用いるとともに、情報提供装置を通し、共有資料を用いてリアルタイムで会議を行う第2の工程とを備えることを特徴とする。また、第1及び第2の工程には、会議参加者（ユーザ）が情報提供装置にアクセスする第3の工程と、情報提供装置がアクセスを受け、会議参加者（ユーザ）の通信端末にTV電話会議のサービスの内容を説明するホームページを提供する第4の工程とが含まれるようにすることができる。また、第4の工程には、会員登録に関する項目を表示する第5の工程と、費用体系に関する項目を表示する第6の工程と、会議室予約に関する項目を表示する第7の工程と、資料アップロードに関する項目を表示する第8の工程と、アプリケーションダウンロードに関する項目を表示する第9の工程とが含まれるようにすることができる。また、第9の工程には、TV会議に関する項目が含まれる第10の工程と、TEL会議に関する項目が含まれる第11の工程と、プレゼンテーションに関する項目が含まれる第12の工程とが含まれるようにすることができる。また、第1、第2、第4、第5の工程には、会議参加者（ユーザ）が会員登録の項目をクリックすると、ユーザ情報の入力を促す画面が表示される第13の工程と、情報提供装置がユーザ情報をデータベースに登録する第14の工程と、情報提供装置がユーザ情報を登録した全ての会議参加者（ユーザ）に対し、会員登録番号を発行する第15の工程と、会議参加者（ユーザ）が発行された会員登録番号と自己のパスワードとを用いてTV電話会議のサービスを受ける第16の工程とが含まれるようにすることができる。また、第1、第2、第4、第6の工程には、会議参加者（ユーザ）が費用体系の項目をクリックすると、時間制コース、日コース、月コース、年コースに加え、会議参加者（ユーザ）の人数、使用したアプリケーションソフトの数を含めた各条件に応じて費用の体系付けが表示される第17の工程と、会議参加者（ユーザ）が各条件の何れかを選択すると、情報提供装置が選択した条件を受け付ける第18の工程とが含まれるようにすることができる。また、第1、第2、第4、第7の工程には、会議参加者（ユーザ）が会議室予約の項目をクリックすると、

会議参加者（ユーザ）の人数、会議開催日時の入力を促す画面が表示される第19の工程と、会議参加者（ユーザ）が会議参加者（ユーザ）の人数や会議開催日時を入力すると、情報提供装置が入力された情報をデータベースに登録する第20の工程とが含まれるようにすることができる。また、第1、第2、第4、第8の工程には、会議参加者（ユーザ）が資料アップロードの項目をクリックすると、情報提供装置が利用手順を示す内容を配信する第21の工程と、会議参加者（ユーザ）が利用手順に従い、会議に使用する資料を情報提供装置にアップロードする第22の工程と、情報提供装置は、アップロードした会議に使用する資料をファイルサーバに保存する第23の工程とが含まれるようにすることができる。また、第21の工程には、利用手順に、資料アップロードの方法、アップロードした資料のダウンロードの方法、各種アプリケーションソフトのダウンロードの方法を含める第24の工程が含まれるようにすることができる。また、第1、第2、第4、第9の工程には、会議を実行するに際し、会議参加者（ユーザ）が予め発行されている会員登録番号とパスワードとを用いて、情報提供装置にアクセスする第25の工程と、情報提供装置は、アクセスを受けると、ホームページを提供する第26の工程と、会議参加者がホームページのアプリケーションダウンロードの項目に含まれるTV会議、TEL会議、プレゼンテーションのそれぞれをクリックする第27の工程と、情報提供装置は、会議参加者の要求に応じてTV会議、TEL会議、プレゼンテーションのためのアプリケーションソフトを配信する第28の工程とが含まれるようにすることができる。また、第28の工程には、情報提供装置が予めファイルサーバに保存している会議に使用する資料を会議参加者（ユーザ）に配信する第29の工程が含まれるようにすることができる。また、第1、第2、第28、第29の工程には、会議参加者（ユーザ）のそれぞれの通信端末のディスプレイに、情報提供装置からダウンロードした資料が情報提供装置から配信される各種アプリケーションソフトによって表示される第30の工程と、会議参加者（ユーザ）の発言内容を、情報提供装置を通して互いにTV電話によりやり取りする第31の工程とが含まれるようにすることができる。また、第30の工程には、資料を複数に分割した画面で表示する第32の工程と、複数の画面に表示されるそれぞれの資料に対し、会議参加者（ユーザ）の何れかが直接指摘内容を書込む第33の工程と、情報提供装置が書込まれた指摘内容を会議参加者（ユーザ）の全てに通知する第34の工程とが含まれるようにすることができる。また、第30、第32の工程には、会議参加者（ユーザ）の何れかが画面を切替えると、情報提供装置が会議参加者（ユーザ）の全ての画面を同じ内容に切替える第35の工程が含まれるようにすることができる。また、第1、第2、第32、第33、第34、第35の



工程には、共有資料を用いての会議が終了すると、情報提供装置が編集内容を含む資料やコメントを含む内容をファイルサーバに会議後のマスターファイルとして保存する第36の工程が含まれるようにすることができる。また、第1、第2、第36の工程には、共有資料を用いての会議が終了すると、情報提供装置が会議参加者（ユーザ）に対して会議費用の請求を通知する第37の工程が含まれるようにすることができる。また、第30、第32、第35の工程には、情報提供装置が何れかの会議参加者（ユーザ）により、共有資料が編集されると、他の会議参加者（ユーザ）の通信端末のディスプレイに対し、表示内容の変更を促すメッセージを通知する第38の工程と、他の会議参加者（ユーザ）が表示内容の変更を了解すると、他の会議参加者（ユーザ）の通信端末のディスプレイの内容を編集された共有資料の内容に変更する第39の工程とが含まれるようにすることができる。請求項18に記載の記録媒体は、請求項1～17の何れかに記載のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法を実行可能なプログラムが記録されていることを特徴とする。請求項19に記載の会議システムは、会議の参加者の設定を含む会議情報及び設定された会議についての発言情報を入力する入力部と、発言情報をネットワークに送信する発言情報送信部及び会議情報をネットワークに送信する会議情報送信部を有する情報処理部と、情報処理部を介してネットワークから配信される発言情報を出力する出力部とを有する複数の通信端末と、会議情報を記憶するファイルサーバと、会議の参加者に対応する通信端末から送信された発言情報を他の参加者に対応する通信端末にリアルタイムで配信する発言情報配信部を備えるWebサーバとを備える情報提供装置とを有する会議システムにおいて、通信端末は、会議の参加者で共有する共有資料をネットワークに送信する資料送信部と、共有資料のネットワークからの配信を要求し共有資料を受信し出力部に表示させる資料受信部とをさらに有し、ファイルサーバは、共有資料を記憶し、Webサーバは、会議の参加者に対応する通信端末からの要求に基づきファイルサーバに記憶された共有資料を配信する資料配信部をさらに有することを特徴とする。また、通信端末は、配信された共有資料に対し指摘内容を書込んだ書込み資料を作成しネットワークに送信する書込み資料作成部をさらに有し、Webサーバの資料配信部は、書込み資料を送信した通信端末の参加者以外の他の参加者に対応する通信端末に書込み資料をリアルタイムで配信するようにすることができる。また、Webサーバの資料配信部は、書込み資料を受信すると書込み資料を送信した通信端末の参加者以外の他の参加者に対応する通信端末に対し、表示内容の変更を促すメッセージをリアルタイムで通知し、他の参加者に対応する通信端末が表示内容の変更を了解すると、書込み資料を配信するようにすることができる。また、情報提供装置は、ネットワークに接続され会議についての費用を支払う金融機関の情報に基づいて会議の参加者に対応する通信端末の数、共有資料の表示のために使用したアプリケーションソフトの数を含む費用条件に応じた費用を金融機関に対して請求する費用請求部をさらに有するようにすることができる。本発明に係るインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法、会議システム、情報処理装置及び記録媒体においては、インターネットポータルサイトのWebサーバによりTV電話会議のサービスを提供し、会議参加者（ユーザ）が通信端末を用いるとともに、インターネットポータルサイトのWebサーバを通し、共有資料を用いてリアルタイムで会議を行うようにする。

は、表示部に共有資料に代えて書込み資料を表示させるようにすることができる。また、ネットワークに接続され会議についての費用を支払う金融機関をさらに有し、会議情報送信部は、金融機関の情報を情報提供装置に対して送信し、情報提供装置は、金融機関の情報に基づいて会議の参加者に対応する通信端末の数と、共有資料の表示のために使用したアプリケーションソフトの数とを含む費用条件に応じた費用を金融機関に対して請求する費用請求部をさらに有するようにすることができる。請求項23に記載の情報提供装置は、会議の参加者の設定を含む会議情報を記憶するファイルサーバと、会議の参加者に対応する通信端末から送信された発言情報を他の参加者に対応する通信端末にリアルタイムで配信する発言情報配信部を備えるWebサーバとを備える情報提供装置において、ファイルサーバは、通信端末からネットワークを介して受信した会議の参加者で共有する共有資料を記憶し、Webサーバは、会議の参加者に対応する通信端末からの要求に基づきファイルサーバに記憶された共有資料を配信する資料配信部をさらに有することを特徴とする。また、Webサーバの資料配信部は、通信端末が配信された共有資料に対し指摘内容を書込んで作成しネットワークに送信した書込み資料を受信すると、送信した通信端末の参加者以外の他の参加者に対応する通信端末に書込み資料をリアルタイムで配信するようにすることができる。また、Webサーバの資料配信部は、書込み資料を受信すると書込み資料を送信した通信端末の参加者以外の他の参加者に対応する通信端末に対し、表示内容の変更を促すメッセージをリアルタイムで通知し、他の参加者に対応する通信端末が表示内容の変更を了解すると、書込み資料を配信するようにすることができる。また、情報提供装置は、ネットワークに接続され会議についての費用を支払う金融機関の情報に基づいて会議の参加者に対応する通信端末の数、共有資料の表示のために使用したアプリケーションソフトの数を含む費用条件に応じた費用を金融機関に対して請求する費用請求部をさらに有するようにすることができる。本発明に係るインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法、会議システム、情報処理装置及び記録媒体においては、インターネットポータルサイトのWebサーバによりTV電話会議のサービスを提供し、会議参加者（ユーザ）が通信端末を用いるとともに、インターネットポータルサイトのWebサーバを通し、共有資料を用いてリアルタイムで会議を行うようにする。

#### 【0010】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について説明する。

【0011】図1は、本発明のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法の一実施の形態に係るインターネット会議システムの概要を説明するための図、図2は、図1のインターネット会議システムにおけ

る各通信端末の詳細を説明するためのブロック図、図3は、図1のインターネット会議システムにおけるインターネット上のウェブサイトを経営する情報提供装置の詳細を説明するためのブロック図、図4～図6は、図1のインターネット会議システムにおける会議を行う方法を説明するためのフローチャート、図7及び図8は、図1のインターネット会議システムにおける会議を行う方法を説明するための図、図9は、図1のインターネット会議システムにおける資料の訂正箇所等を指摘する場合の詳細について説明するためのフローチャートである。

【0012】図1に示すインターネット会議システムは、遠隔地の各会議参加者（ユーザ）10がインターネット上での会議支援サービスを提供するウェブサイトを経営する情報提供装置20Aを通して互いにTV電話会議を行うことができるようになっている。

【0013】各会議参加者（ユーザ）10は、情報提供装置20Aを通し、リアルタイムで会議を行うことができる通信端末11を用いることができる。これらの通信端末11は、デスクトップパソコン、ノートパソコン、通信機能を有したゲーム機器やTV等を用いること

【0014】また、各通信端末11には、各会議参加者（ユーザ）10の発言内容を取込むための図示しないマイクと、それぞれの会議参加者（ユーザ）10を撮像する撮像装置としてのテレビカメラとが接続されている。また、各通信端末11には、会議参加者（ユーザ）10の発言内容を相手に音声で伝えるスピーカ、イヤホン、ヘッドホン等も接続されている。また、各通信端末11には、リアルタイムで後述する共有資料等に直接書込み等が行えるパッドマウス／ペン等の後述する入力機器13も接続されている。

【0015】インターネット上において会議支援サービスを提供するウェブサイトを経営する、後述する情報提供装置20Aは、インターネット会議であるTV電話会議のサービスを提供するものであり、インターネット会議において使用される資料等を各会議参加者（ユーザ）10に提供したりする。このように、会議支援ウェブサイトを経営する情報提供装置20Aから各会議参加者（ユーザ）10に資料等が提供されることで、各会議参加者（ユーザ）10がその資料等を共有化することができる。ここで、資料等としては、プレゼンテーション資料や各種資料等であって、文字データや画像データ等も含まれる。

【0016】また、会議支援ウェブサイトを経営する情報提供装置20Aは、TV電話会議用のアプリケーションソフトやファイル共有化のためのアプリケーションソフトに加え、各種のアプリケーションソフトを各会議参加者（ユーザ）10に提供したりすることもできる。

【0017】また、会議支援ウェブサイトを経営する情報提供装置20Aは、各会議参加者（ユーザ）10の会

員登録を行ったり、使用の度毎に時間制で課金を行ったりする。ここで、各会議参加者（ユーザ）10の会員登録に際しては、月又は年単位で行うことができる。

【0018】そして、このようなインターネット会議システムでは、会議で使用する資料のアップロードやダウンロードの機能と、資料のマスターファイルの保管の機能と、各会議参加者（ユーザ）10に同時に同一の資料を表示する機能と、表示された資料に対し直接書込みできる機能と、その書込んだ内容を各会議参加者（ユーザ）10に同時に表示する機能と、上述した各種アプリケーションソフトを提供する機能とが得られるようになっている。

【0019】ここで、上述した通信端末11の詳細について説明する。すなわち、図2に示すように、通信端末11には、各会議参加者（ユーザ）10の発言内容を取込んだり会議参加者（ユーザ）10を撮影する音声／画像入力部12、コメントの入力や共有資料等にリアルタイムで直接書込み等を行うための入力機器13、会議支援ウェブサイトを経営する情報提供装置20Aから配信される他の会議参加者（ユーザ）10の発言内容を音声で出力する音声出力部14、後述の情報提供装置20Aから配信されるテレビカメラの撮影画像、会議支援ウェブサイトを経営する情報提供装置20Aから配信される共有資料等を表示する表示部15、情報処理部16、記憶装置17が備えられている。

【0020】音声／画像入力部12は、たとえば、マイクやテレビカメラである。入力機器13は、パッドマウス／ペン、キーボード等である。音声出力部14は、たとえばスピーカ、イヤホン、ヘッドホン等である。

【0021】また、情報処理部16は、発言画像情報送受信部16aと、資料受信部16bと、書込み資料作成部16cと、資料送信部16dと、会議情報送信部16eと、会員登録要求部16fとを備えている。

【0022】発言画像情報送受信部16aは、各会議参加者（ユーザ）10の発言内容を、会議支援ウェブサイトを経営する情報提供装置20Aに送り、また他の各会議参加者（ユーザ）10の発言内容を会議支援ウェブサイトを経営する情報提供装置20Aから受信し、表示部15に表示させる。また、各会議参加者（ユーザ）10によって入力されたコメントの内容を、TV電話等によるやり取りを中断させることなく情報提供装置20Aに送る。

【0023】資料受信部16bは会議支援ウェブサイトを経営する、情報提供装置20Aから配信された会議の共有資料を受信し、表示部15に表示させる。書き込み資料作成部16cは、表示部15に表示される資料の内容に対し入力機器13によって入力された書込みを合成した書込み資料を作成し、送信する。

【0024】資料送信部16dは、たとえば後述のように記憶装置17に記憶されている会議資料17cを会議

10

20

30

40

50



支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A に送信する。会議情報送信部 16e は、各会議参加者（ユーザ）10 の入力機器 13 に対する操作に基づいて、会議に参加する会議参加者（ユーザ）10 のユーザ情報、会議の選択コース、会議参加者（ユーザ）10 の人数、会議開催日時を送信する。

【0025】会員登録要求部 16f は、各会議参加者（ユーザ）10 の入力機器 13 に対する操作に基づいて、会議支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A にアクセスして会員登録を要求する。

【0026】なお、情報処理部 16 は、コンピュータであり、記憶装置 17 に記憶されたプログラム 17a に基づいて発言画像情報受信部 16a、資料受信部 16b、書込み資料作成部 16c、資料送信部 16d、会議情報送信部 16e、会員登録要求部 16f の機能を実現する。なお、プログラム 17a は、記憶媒体 17b であるたとえばフロッピー（登録商標）ディスク、ハードディスク、光磁気ディスク等に機械読取可能な状態で記憶されている。また、記憶装置 17 には共有資料としてアップロードするための会議資料 17c が記憶される。

【0027】次に、図 1 の会議支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A の詳細について説明する。図 3 に示すように、会議支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A は、ファイルサーバ 21、Web サーバ 22 を備えている。

【0028】ファイルサーバ 21 は、インターネット会議において使用される共有資料を記憶する共有資料データベース 21a、TV 電話会議用のアプリケーションソフトやファイル共有化のためのアプリケーションソフトに加え、各種のアプリケーションソフトを記憶するアプリケーションデータベース 21b、会員情報を記憶する会員データベース 21c、通信端末 11 から送信された会議情報を記憶する会議情報データベース 21d を備えている。

【0029】Web サーバ 22 は、情報処理部 23 と、記憶装置 24 とを備えている。情報処理部 23 は、共有資料等を提供する資料配信部 23a、会議費用を計算し、各会議参加者（ユーザ）10 に対して会議費用の請求を通知する費用請求部 23b、各会議参加者（ユーザ）10 のアクセスを受け、ホームページを提供するホームページ提供部 23c を備えている。

【0030】なお、Web サーバ 22 は、コンピュータであり、記憶装置 24 に記憶されたプログラム 24a に基づいて、資料配信部 23a、費用請求部 23b、ホームページ提供部 23c の機能を実現する。なお、プログラム 24a は記憶媒体 24b であるたとえばフロッピーディスク、ハードディスク、光磁気ディスク等に機械読取可能な状態で記憶されている。

【0031】次に、このような構成のインターネット会議システムにおける会議を行う方法を説明する。

【0032】まず、図 4 に示すように、各会議参加者（ユーザ）10 は、会議支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A にアクセスして会員登録を行う。この場合、各会議参加者（ユーザ）10 が会議支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A にアクセスすると、会議支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A がそのアクセスを受け、ホームページを提供する（ステップ 201～203）。

【0033】そして、各会議参加者（ユーザ）10 の通信端末 11 のディスプレイには、たとえば図 7 に示すような会議支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A が提供するホームページが表示される（ステップ 204）。

【0034】会議支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A が提供するホームページには、たとえば、「Virtual Conference Room はビジネスからホームまであなたにバーチャルな会議室を提供します。

- ・ ビデオ会議システムで相手の顔を見ながら会議が出来ます。

- ・ 資料を共有しながら会議を進められます。

- ・ 参加者全員が同じファイルに書込み可能です。

- ・ 使用するアプリケーションは使用のたびにダウンロード。

- ・ 各自で購入する必要はありません。」

とした内容が表示される。

【0035】また、そのホームページには、たとえば会員登録、費用体系、会議室予約、資料アップロード、アプリケーションダウンロードを示す項目が表示される。アプリケーションダウンロードを示す項目には、たとえば TV 会議、TEL 会議、プレゼンテーションの項目が含まれている。

【0036】各会議参加者（ユーザ）10 は、そのホームページ上のたとえば会員登録の項目をクリックすると、ユーザ情報の入力を促す画面が表示される（ステップ 205、206）。ここで、ユーザ情報とは、たとえば会社名、ユーザ名、住所、FAX 番号、携帯電話の番号、部署名、役職名、郵便番号、性別、年齢、生年月日、パスワード等である。また、ユーザ情報には、使用する通信端末 11 の機種に関する情報とメールアドレス等も含まれる。

【0037】これらのユーザ情報の入力を終わると、インターネットポータルサイト 20 の情報提供装置 20A の Web サーバ 22 側は、各会議参加者（ユーザ）10 のユーザ情報をデータベースに登録するとともに、各会議参加者（ユーザ）10 に対し、会員登録番号を発行する（ステップ 207～209）。

【0038】そして、各会議参加者（ユーザ）10 は、発行された会員登録番号と自己のパスワードとを用いることにより、会議支援ウェブサイト運営の情報提供装置 20A が提供する会議室予約、資料アップロード、

アプリケーションダウンロード等のサービスを受けることができる。このように、発行された会員登録番号と自己のパスワードとを用いることにより、セキュリティの確保が得られるようになっている。

【0039】また、図7の画面の費用体系においては、たとえば時間制コース、日コース、月コース、年コース等がある。また、各会議参加者（ユーザ）10の人数、使用したアプリケーションソフトの数等により、費用が体系付けられている。

【0040】ここで、会議参加者（ユーザ）10は、図7の画面の会議室予約をクリックすると、通信端末11のディスプレイには、時間制コース、日コース、月コース、年コースの選択を促す画面が表示される（ステップ210、211）。なお、会議を予約する場合、各会議参加者（ユーザ）10のうち、何れか一人が行えばよい。

【0041】これらのコースの何れかを選択すると、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aではその選択されたコースを受付ける（ステップ212、213）。次に、通信端末11のディスプレイには、会議参加者（ユーザ）10の人数、会議開催日時を入力を促す画面が表示される（ステップ214）。何れか一人の会議参加者（ユーザ）10は、会議参加者（ユーザ）10の人数や会議開催日時を入力すると（ステップ215）、図5に示すように、これらの情報が会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aのデータベースに登録される（ステップ301）。

【0042】次に、会議に使用する資料等がある場合、会議参加者（ユーザ）10は図7の画面の資料アップロードをクリックすると、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aから利用手順を示す内容が配信される（ステップ302、303）。

【0043】このとき、通信端末11のディスプレイには、利用手順を示す内容が表示される（ステップ304）。この利用手順には、資料アップロードの方法、アップロードした資料のダウンロードの方法、各種アプリケーションソフトのダウンロードの方法等が示されている。

【0044】そして、会議参加者（ユーザ）10は、その利用手順に従い、会議に使用する資料を会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aにアップロードする（ステップ305）。すると、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aでは、そのアップロードした会議に使用する資料を、たとえばファイルサーバ等に保存する（ステップ306）。以上のような手順により、インターネット会議システムにおける会議の準備が完了となる（ステップ307）。

【0045】次に、インターネット会議システムにより、会議を実行する場合、各会議参加者（ユーザ）10は、予め発行されている会員登録番号とパスワードとを

用いて、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aにアクセスする（ステップ308）。

【0046】会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aでは、そのアクセスを受付けると、ホームページを提供する（ステップ309、310）。すると、各会議参加者（ユーザ）10の通信端末11のディスプレイには、図7に示した画面が表示される（ステップ311）。

【0047】そして、図7の画面のアプリケーションダウンロードの項目に含まれる、たとえばTV会議、TEL会議、プレゼンテーションのそれぞれをクリックする（ステップ312）。会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aは、それぞれの選択に応じてTV会議、TEL会議、プレゼンテーションのためのアプリケーションソフトを配信する（ステップ313）。

【0048】また、プレゼンテーションを選択した場合、予めファイルサーバ等に保存されている会議に使用する資料等が各会議参加者（ユーザ）10に配信される。このとき、各会議参加者（ユーザ）10の通信端末11のディスプレイには、たとえば図8に示すような画面が表示される（ステップ314）。以上のような手順により、インターネット会議システムにおける会議の準備が整うことになる（ステップ315）。

【0049】この画面では、たとえば会議に使用する資料欄11a、11bが表示される。これらの資料欄11a、11bは、イメージデータであってもよく、テキストデータであってもよい。また、資料欄11cは、画像データであり、たとえばデジタルカメラやビデオカメラで撮像したものが表示される。画像データである資料欄11cは、静止画であってもよく、動画であってもよい。また、コメント欄11dを表示するようにすることもできる。なお、これら資料欄11a、11b、11cにあつては、3画面としているが、2画面であっても、4画面以上であってもよい。また、コメント欄11dにあつても、1画面に限らず、2画面以上であってもよい。

【0050】また、これら資料欄11a、11b、11cに表示される資料は、上述したように、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aから配信される各種アプリケーションソフトによって開かれる。このため、各会議参加者（ユーザ）10の通信端末11では、共通のアプリケーションソフトであり、しかも同一バージョンのアプリケーションソフトが用いられることになる。

【0051】そして、会議中にあって、これらの資料欄11a、11b、11cが各会議参加者（ユーザ）10の通信端末11のディスプレイに表示されるため、これらの資料欄11a、11b、11cに表示される資料を共有した状態で、たとえば図6に示すように、会議が進められる（ステップ401）。

【0052】また、各会議参加者（ユーザ）10の発言内容は、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aを通して互いにTV電話によりやり取りされる。また、会議中において、何れかの会議参加者（ユーザ）10が資料欄11a, 11b, 11cに表示される資料の訂正箇所等を指摘する場合、たとえば資料欄11bに示すように、直接、たとえば「計算式が間違っているよ！」とした指摘を書込むことができる（ステップ402）。

【0053】この書込んだ内容は、他の会議参加者（ユーザ）10の通信端末11のディスプレイにも同時に同じ内容で表示される（ステップ403）。また、資料欄11a, 11b, 11cに表示される資料の内容を、直接編集するようにすることもできる。

【0054】よって、各会議参加者（ユーザ）10は、資料欄11a, 11b, 11cに表示される資料の内容に気づいた点を書込等で指摘することにより、リアルタイムで指摘箇所が他の会議参加者（ユーザ）10にも通知されることになる。

【0055】また、会議の進行に合わせて、資料欄11a, 11b, 11cの画像を切替えることもできる（ステップ404）。この画像の切替えは、会議の進行役が行ってもよく、他のものも行ってもよい。

【0056】また、コメント欄11dには、たとえば「ビジネス分析の表計算を見せて下さい」とした内容を書込むことで、たとえばTV電話によるやり取りを中断させることなく相手に指示を送るようにすることもできる。

【0057】このような共有資料を用いて会議を行った後、会議を終えると、資料欄11a, 11b, 11cに表示された編集内容を含む共有資料やコメント欄11dに記載した内容が会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aのたとえばファイルサーバ21等に会議後のマスターファイルとして保存される（ステップ405, 406）。この場合、会議の日時や会議に参加した会議参加者（ユーザ）10の氏名等も併せて保存される。このように、会議後のマスターファイルを、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aのたとえばファイルサーバ21等に保存することで、公式の証拠として用いることができる。

【0058】以上のようにして、会議を終えると、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aでは、各会議参加者（ユーザ）10に対して会議費用の請求が通知される（ステップ407）。なお、会議費用の請求に際しては、全ての会議参加者（ユーザ）10に限らず、たとえば会議を予約した会議参加者（ユーザ）10に対してのみ行うようにすることもできる。

【0059】また、この会議費用の請求に際しては、上述したように、利用時間、会議参加者（ユーザ）10の人数、使用したアプリケーションソフトの数等に決定さ

れる。

【0060】そして、会議参加者（ユーザ）10は、会議支援ウェブサイトを管理するプロバイダのたとえば口座番号に会議費用の請求金額を振込む（ステップ408）。この場合、クレジットカードによる決済を行うようにすることもできる。また、予め会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aに口座番号と自動引き落とし依頼を登録しておき、自動的に引き落とされるようにしておくこともできる。

【0061】次に、上述した（ステップ402）において、資料欄11a, 11b, 11cに表示される資料の訂正箇所等を指摘する場合の詳細について説明する。

【0062】まず、図9に示すように、何れかの会議参加者（ユーザ）10が図8に示した共有資料である資料欄11a, 11b, 11cに表示される資料に対し、訂正箇所等を指摘する場合、上述した通信端末11に接続されているパットマウス／ペン等の入力機器13により、直接書込み等を行う（ステップ701）。

【0063】このとき、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aは、何れかの会議参加者（ユーザ）10によって直接書込み等が行われると（ステップ702）、その共有資料を受付けるとともに、直接書込み等が行われた共有資料を、他の会議参加者（ユーザ）10の通信端末11に配信する（ステップ703, 704）。

【0064】この場合、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aから他の会議参加者（ユーザ）10の通信端末11のディスプレイに対し、たとえば「内容に変更が生じました。ディスプレイの内容を変更しますか？」等のメッセージを表示する（ステップ705）。また、この場合、他の会議参加者（ユーザ）10の通信端末11の表示部15に対し、「イエス」又は「ノー」の選択項目を表示させ、他の会議参加者（ユーザ）10に選択を促すようにする（ステップ706）。

【0065】この表示を確認した他の会議参加者（ユーザ）10は、たとえばパットマウス／ペン等の入力機器13により、「イエス」を選択すると、通信端末11の表示部15には図8の直接書込み等が行われた共有資料が表示される（ステップ707, 708）。

【0066】また、他の会議参加者（ユーザ）10の何れかが、同様に、共有資料である資料欄11a, 11b, 11cに表示される資料に対し、訂正箇所等を指摘した場合（ステップ701）、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aから他の会議参加者（ユーザ）10の通信端末11のディスプレイに対し、上記同様に、たとえば「内容に変更が生じました。ディスプレイの内容を変更しますか？」等のメッセージを表示する（ステップ702～705）。また、この場合も他の会議参加者（ユーザ）10の通信端末11の表示部15に対し、「イエス」又は「ノー」の選択項目を表示させ、

他の会議参加者（ユーザ）10に選択を促すようにする（ステップ706）。そして、「イエス」が選択されると、それぞれの通信端末11の表示部15には図8の直接書き込み等が行われた共有資料が表示される（ステップ707, 708）。

【0067】このようにして、全ての会議参加者（ユーザ）10がリアルタイムで共有資料等に直接書き込み等が行えたとともに、会議が終了するまでの間（ステップ709）、直接書き込み等が行われた共有資料は全ての会議参加者（ユーザ）10の通信端末11の表示部15に表

示される。  
【0068】このように、本実施の形態では、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20AによりTV電話会議のサービスを提供し、会議参加者（ユーザ）10が通信端末11を用いるとともに、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aを通し、共有資料を用いてリアルタイムで会議を行うようにしたので、会議に用いられる共有の資料等の用意や保管を容易に行うことができる。

【0069】また、会議参加者（ユーザ）10のそれぞれの通信端末11のディスプレイに、会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aからダウンロードした資料が会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置20Aから配信される各種アプリケーションソフトによって表示されるため、その場で資料等に書き込みを行うこともでき、さらにはアプリケーションソフトの違いやバージョンの違いによる不具合も解消することができる。

【0070】

【発明の効果】以上の如く本発明に係るインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法、会議システム、情報処理装置及び記録媒体によれば、インターネット上の会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置によりTV電話会議のサービスを提供し、会議参加者（ユーザ）が通信端末を用いるとともに、インターネット上の会議支援ウェブサイトを運営する情報提供装置を通して、共有資料を用いてリアルタイムで会議を行うようにしたので、会議に用いられる共有の資料等の用意や保管を容易に行うことができ、その場で資料等に書き込みを行うこともでき、さらにはアプリケーションソフトの違いやバージョンの違いによる不具合も解消することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のインターネットにおける共有資料を用いて会議を行う方法の一実施の形態に係るインターネット会議システムの概要を説明するための図である。

【図2】図1のインターネット会議システムにおける各通信端末の詳細を説明するためのブロック図である。

【図3】図1のインターネット会議システムにおけるインターネット上のウェブサイトを運営する情報提供装置

の詳細を説明するためのブロック図である。

【図4】図1のインターネット会議システムにおける会議を行う方法を説明するためのフローチャートである。

【図5】図1のインターネット会議システムにおける会議を行う方法を説明するためのフローチャートである。

【図6】図1のインターネット会議システムにおける会議を行う方法を説明するためのフローチャートである。

【図7】図1のインターネット会議システムにおける会議を行う方法を説明するための図である。

【図8】図1のインターネット会議システムにおける会議を行う方法を説明するための図である。

【図9】図1のインターネット会議システムにおける資料の訂正箇所等を指摘する場合の詳細について説明するためのフローチャートである。

【符号の説明】

10 会議参加者（ユーザ）

11 通信端末

11a, 11b, 11c 資料欄

11d コメント欄

12 音声／画像入力部

13 入力機器

14 音声出力部

15 表示部

16 情報処理部

16a 発言画像情報送受信部

16b 資料受信部

16c 書き込み資料作成部

16d 資料送信部

16e 会議情報送信部

16f 会員登録要求部

17 記憶装置

17a プログラム

17b 記憶媒体

17c 会議資料

20 インターネットポータルサイト

20A 情報提供装置

21 ファイルサーバ

21a 共有資料データベース

21b アプリケーションデータベース

21c 会員データベース

21d 会議情報データベース

22 Webサーバ

23 情報処理部

23a 資料配信部

23b 費用請求部

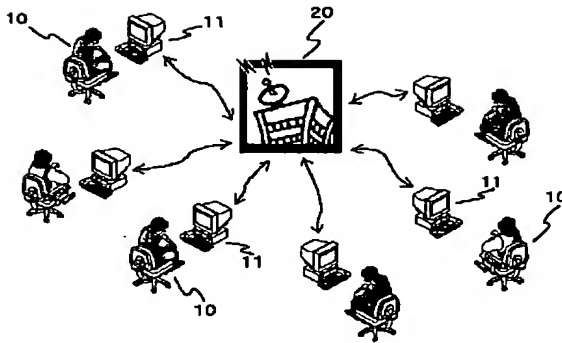
23c ホームページ提供部

24 記憶装置

24a プログラム

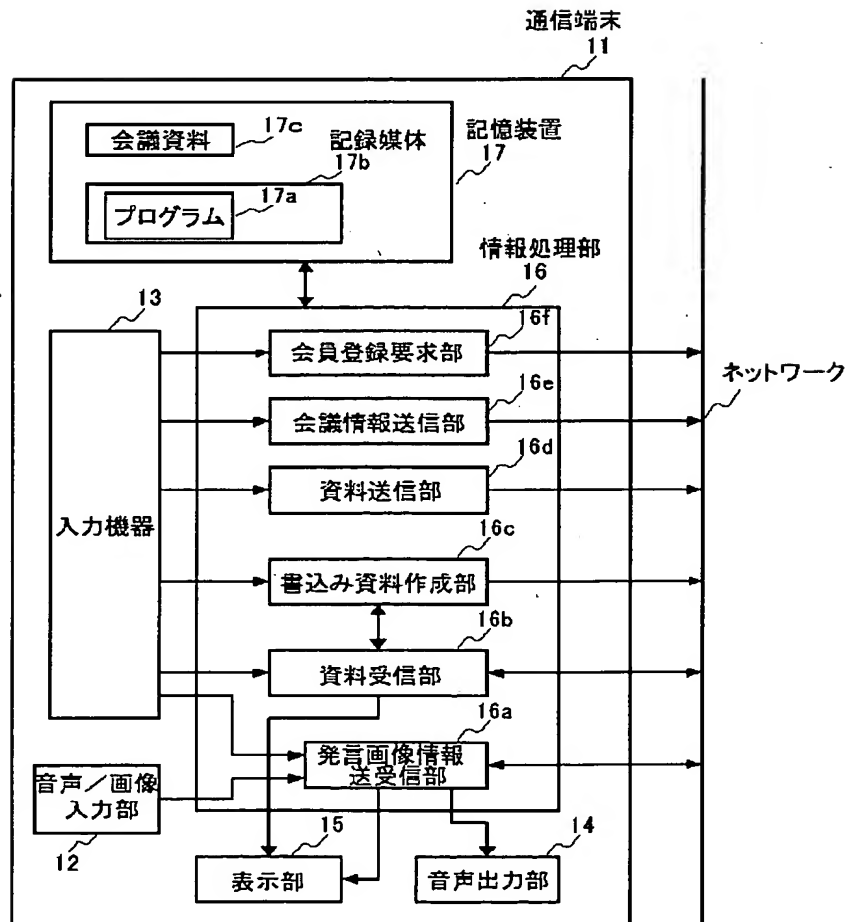
24b 記憶媒体

【図 1】

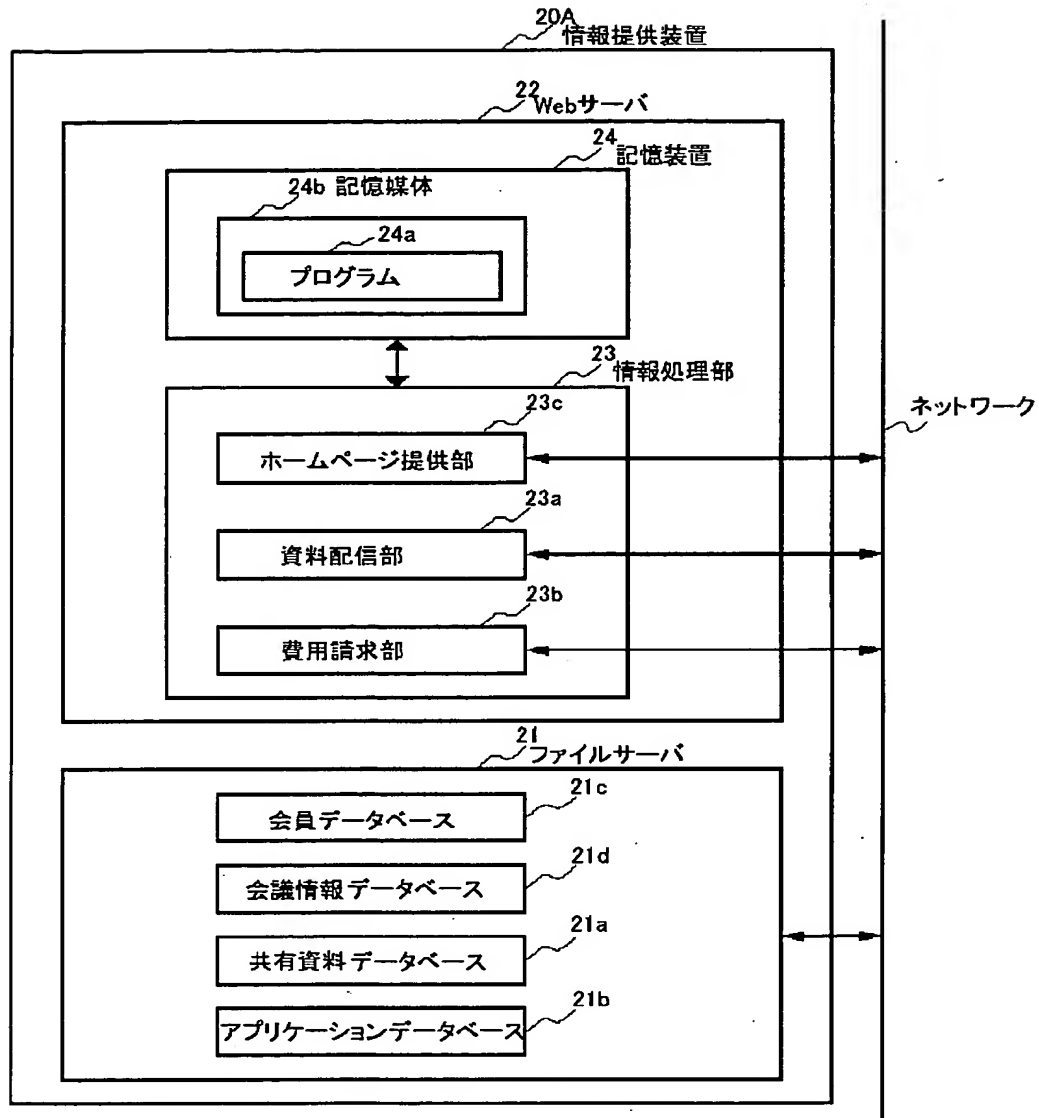


- 10 会議参加者 (ユーザ)  
 11 通信端末  
 20 インターネットポータルサイト

【図 2】

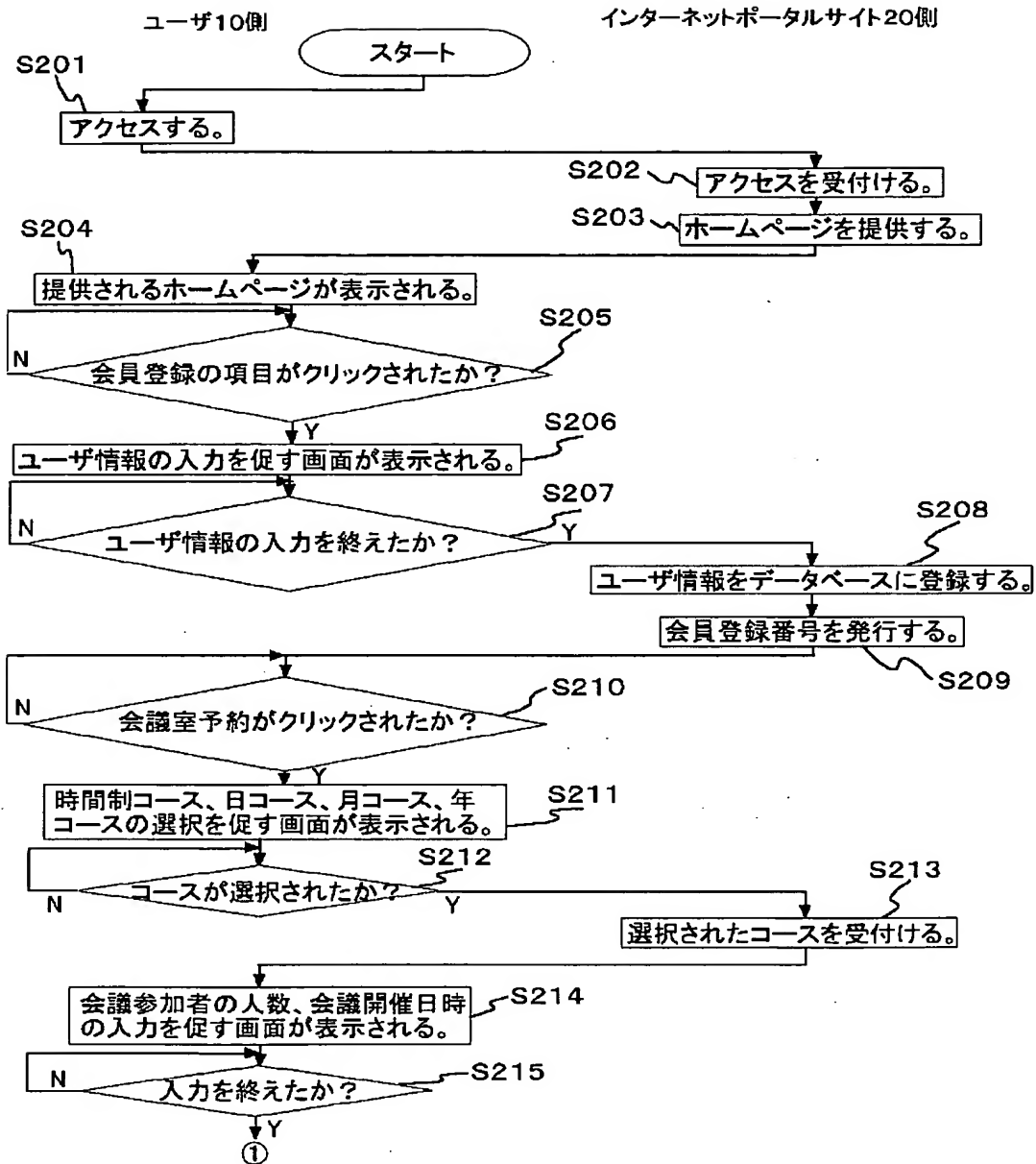


【図 3】

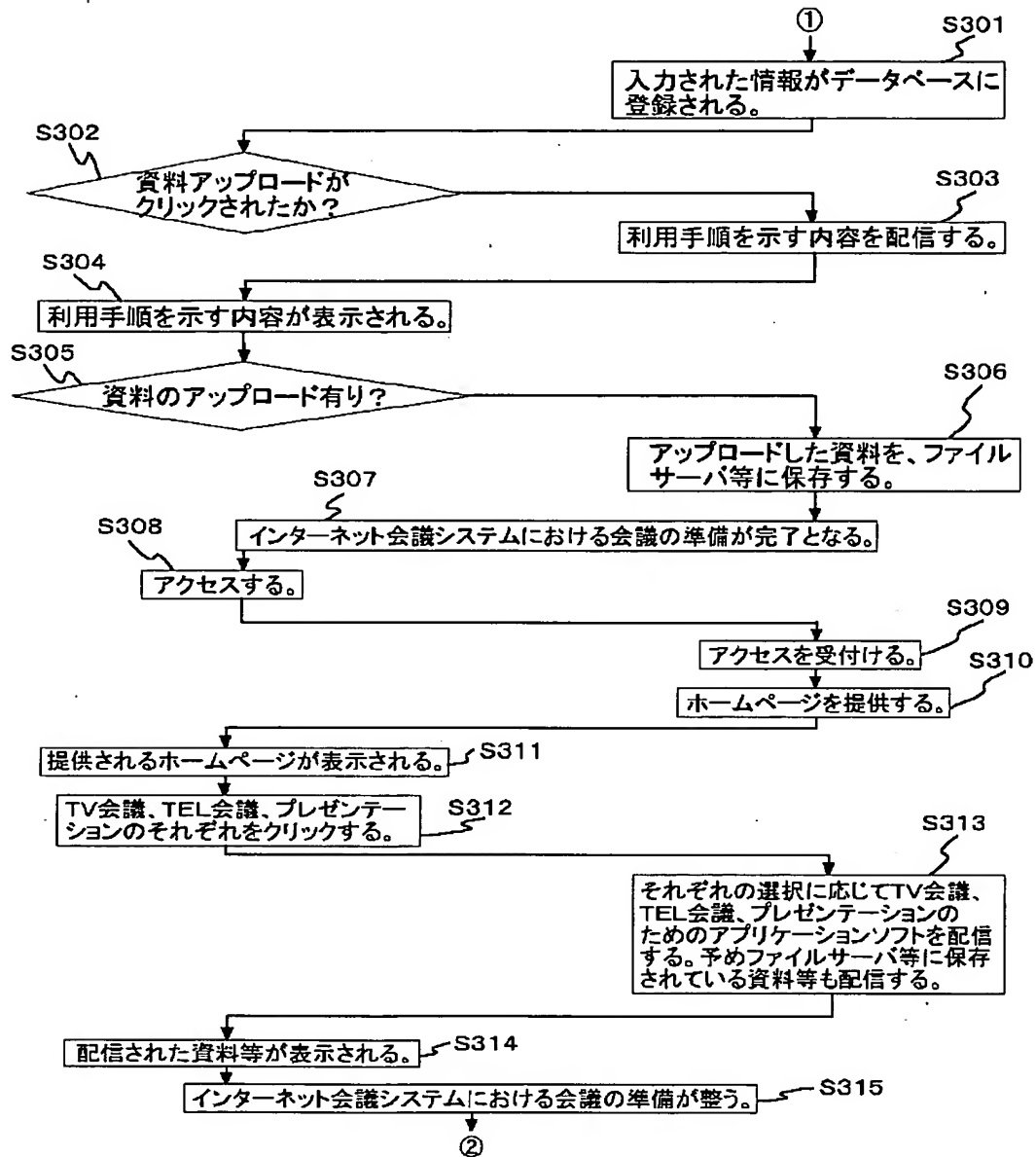




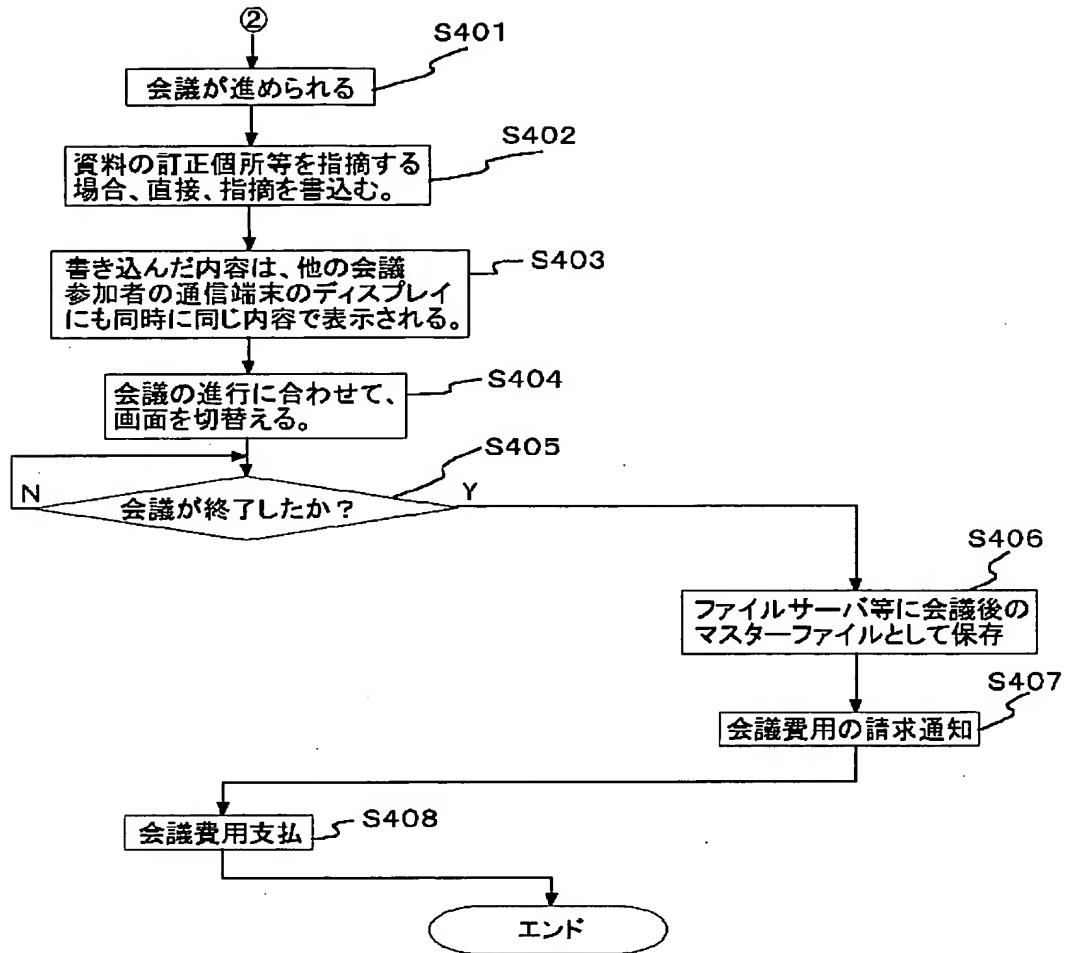
【図4】



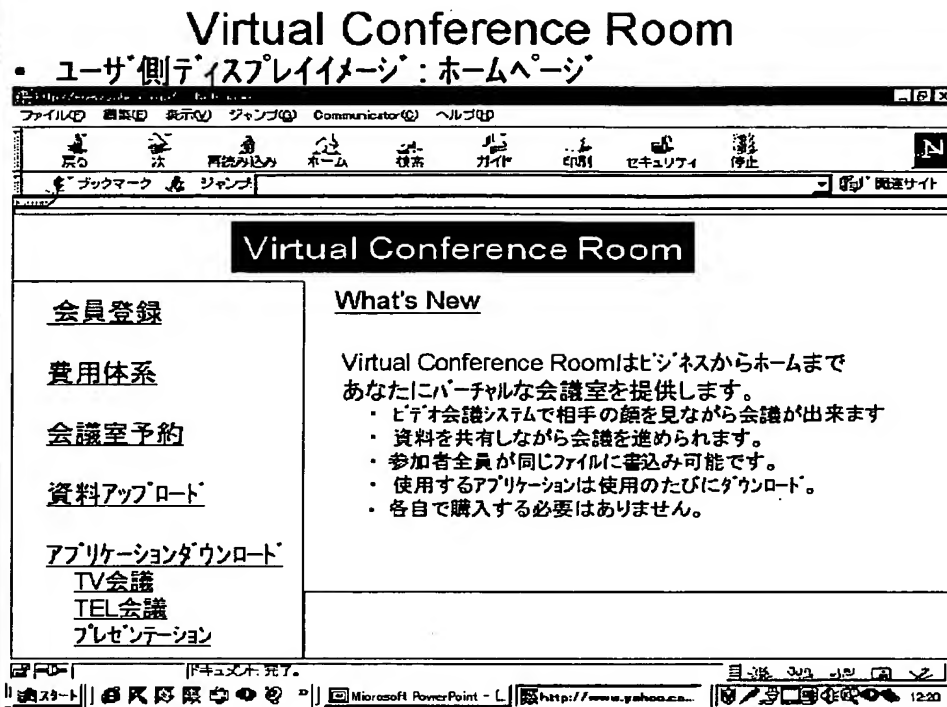
【図 5】



【図6】



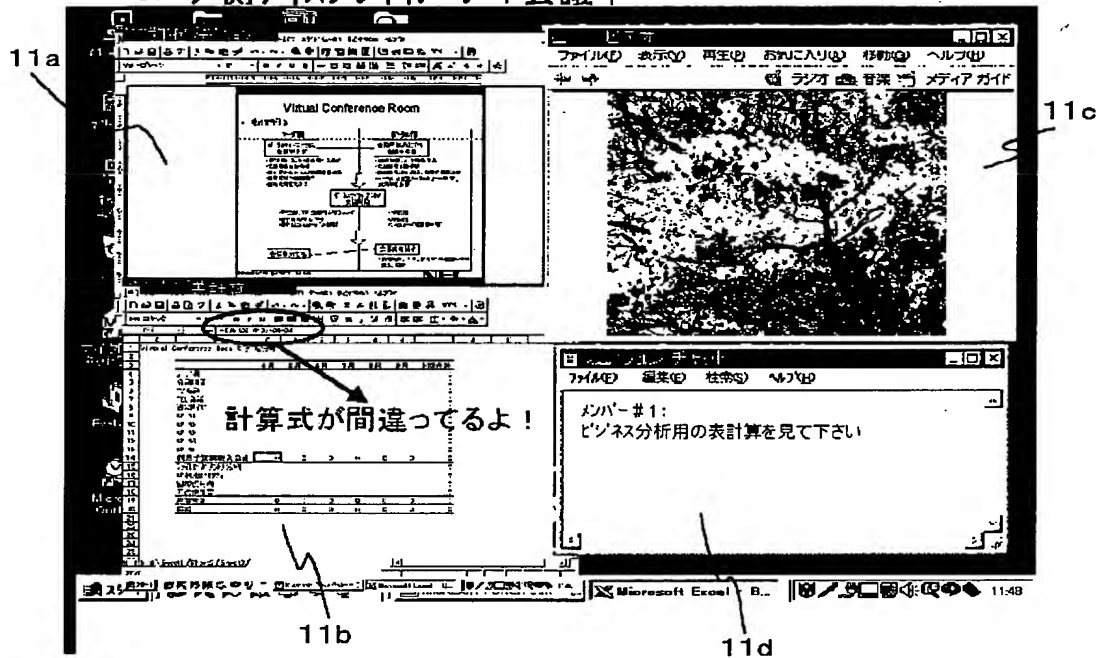
【図 7】



【図8】

## Virtual Conference Room

・ ユーザ側ディスプレイイメージ：会議中



11a, 11b, 11c 資料欄  
11d コメント欄

【図 9】

